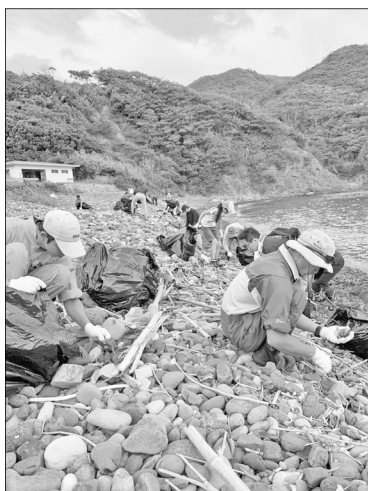


耳浦海岸清掃を行いました！

6月9日（日）、耳浦海岸（キャンプ場）にて「耳浦を美しくする会」を開催しました。

今回は町内の行事と重なったこともあり、例年より少ない人数ではありましたが、およそ30名のボランティアが集まり、1時間かけて海岸に打ち上がった漁具やペットボトルなど、多くの漂着物4トントラック2台分を拾い集めました。

見違えるほどきれいになった海岸で、今年もお客様を迎え入れる事が出来そうです。ボランティアでお集まりいただいた皆様ありがとうございました。



国賀の夕陽

春から秋にかけて、晴天の日の夕刻になると、国賀ロータリーの駐車場にはチラホラと車が集まってきます。特に5月の連休前後には、観音岩の頂点に夕陽が灯り、ロウソクに火がついた様に見えます。

夕刻に地元の方が国賀ロータリーを訪れるようになったのは、今から10年ほど前からのことで、それ以前にはそういった光景を目にする機会は少なかったと記憶しています。

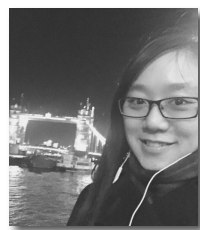
今から15年ほど前にさかのぼると、訪れる方の数はさらに限られ、故 角市 正人さんが写真を撮りに来られていたのが強く印象に残っています。角市さんはよく「この夕陽を観光名所として発信できないか」と説いてらっしゃいました。そのおかげもあって、国賀ロータリーは西ノ島の夕陽絶景の地として知られるようになり、今では5月の連休近辺に「夕陽カフェ」が開催されるまでに至っています。



スコットランドの観光地「スカイ島」

海や山の恋しい季節となりました、皆さんお変わりございませんか。

夏至を過ぎて暑さが増し、本格的な夏がやってきましたね。暑い時期になったら、また涼しいスコットランドを思い出します（笑）。スコットランドでは夏の日照時間が長く、旅をより一層楽しめるので、地元の人たちもよくこの時期に出かけたりします。今回はスコットランド西岸にある人気観光地、スカイ島の話をしたしたいと思います。



国際交流員
ウォン・チンイン・クレオ

スカイ島という島 ～ Isle of Skye ～

スカイ島は首都エディンバラから車で約6時間の位置にあります。長い旅になりますが、ルートによっては、いちご狩りに農園に寄ったり、景勝地で写真を撮ったり、ネッシー（ネス湖に住んでいるといわれる怪獣）を探しに行ったりもできます（笑）！スカイ島はスコットランド本土と橋で繋がっているのですが、フェリーに乗らなくても渡れますよ！

2016年の夏、スカイ島へ渡る前に撮った写真です。→ → → 後ろに映っているのがスカイ島です（よ～く見ると、スカイ・ブリッジも見えますよ！）。はい、そうです、私はジャンパーを着ていました、真夏なのに（笑）。なぜかと言うと、スカイ島の夏は西ノ島町の初春の温度に近く、晴れている時は暖かいですが、曇ると気温が一気に下がるからです。。



スカイ島の美しい景色 ～ Scenery & Landscapes ～

スカイ島といえば、豊かな自然が有名ですね。澄んだ青色の池、矢じりのように見える奇岩と断崖絶壁がとっても印象的です！もちろん、その綺麗な景色を楽しむハイキングコースもたくさんあります！スカイ島に行くときはハイキングシューズを忘れてはいけません！（ジャンパーも（笑））

スカイ島の最西端、ネイスト・ポイント（英：Neist Point）付近の崖です。摩天崖ではありません（笑） → → → → →



スカイ島の蒸留酒製造所 ～ Talisker（タリスカー）Distillery ～

スコットランドですので、もちろんスカイ島にもウィスキー蒸留所があります！1830年に創設されたこの蒸留所は、スカイ島に唯一現存している蒸留所で、国際的にも有名です。特徴的なスモーキーな味わい、スカイ島の海潮の香とドライフルーツの甘さはとっても印象的で、飲んだらまるでスカイ島の自然を口にしたような感じがします。